



2学期の始業式 最後までベストをつくすこと!!

8月26日(金)の8時45分から体育館で2学期の始業式を行いました。子どもたちはちょっと緊張気味でしたが、立派な態度で臨むことができました。

校長先生の話では、リオデジャネイロオリンピックの陸上女子5000m予選で、アメリカのダゴスティノ選手とニュージーランドのハンブリン選手の足が交錯し二人とも転倒してしまい、しかもダゴスティノ選手は転んだ際に足首にひどいケガをして走るのもままならない状態だったにもかかわらず、お互いに励まし合いベストを尽くして二人ともゴールできたこと、ゴールした後、喜びに満ちた顔でハグし合い、お互いの健闘を讃え合ったことなどについて、その動画をプロジェクターで投影しながら紹介しました。そして、最後に「皆さんも2学期の目標を決めてそれに向かって精一杯努力してほしいと思います。でも、そんな中、『こんなはずではなかった』とか『なんでこうになってしまうのか』と思うこともあるかもしれませんが、そんな時でもベストを尽くし、最後までやりぬくこと。何よりも友だちと励まし合い助け合って頑張ること。そんな2学期にしてください。」と話しました。1年生から6年生まで、みんな真剣に動画を観て、私の話を聴いていました。



P T A環境整備作業 (親子クリーンアクション) 心から感謝します!

今年度のP T A環境整備作業は、312名の保護者や児童の皆様、教職員に参加していただく中で、8月20日(土)に教室やトイレ、廊下、玄関の窓ガラスやサッシのさんをはじめとした子どもたちだけできれいにできない所の掃除や校庭の側溝の砂上げやグラウンド整備、体育倉庫のテント整理などをさせていただきました。お陰で子どもたちは美しい窓やきれいなトイレ、使いやすい校庭で充実した学校生活を過ごすことができます。皆様には汗びしょりになりながら熱心に取り組んでいただいたり、ロッカーの上に乗って窓の高い場所を拭いていただいたりして、その作業の一つ一つに子どもたちに対する深い愛情を感じました。子どもたちと学校のためにがんばっていただいた皆様に、心から感謝しております。

休み時間の避難訓練 危険予知訓練として

防災対策として本校では二つの取り組みを行いました。一つ目は、避難所運営委員会準備会の開催で、二つ目は危険予知訓練としての避難訓練の実施です。

本校は、春日地区の二次避難所になっており、スムーズな避難所の開設と運営ができるよう、8月19日（金）の午後4時から、加々美春日地区連合自治会長と甲府市の舞鶴小学校地域連絡員の代表の方2名と校長室で話し合いを行いました。

また、9月1日（木）9時50分より、南海トラフの巨大地震等が発生を想定した避難訓練を実施しました。特に今回は、休み時間の地震発生時における「危険予知訓練」ということで行いました。つまり、休み時間など先生が近くにいないくて指示を受けられない時に大きな地震が発生した場合、「自分の身は自分で守る」「自分で最も安全な方法を判断して実行する」ことができるようにするための訓練です。こうした訓練を通して、子どもたちが危険を察知し、適切に行動できる力を育成していきたいと思えます。



学校応援団への応募ありがとうございます！

夏休みに入る直前から、学校だよりや地域だよりを通して舞鶴小学校の「学校応援団」の募集を始めましたが、現在、多くの皆様から応募していただいています。その中で県内のテレビ局でディレクターをなさっていた方からお申込みがありました。8月30日（火）に委員会活動があり、放送委員会の運動会向けのテレビ番組作りでご協力いただいております。

どのような番組に仕上がるのか、とても楽しみです。



6年生最後の校外学習！

9月2日（金）に6年生最後の校外学習として東京国立博物館と国立科学博物館に行ってきました。

朝の7時に校庭に集合し、バスで上野にある東京国立博物館と国立科学博物館に行きました。みんなとても興味深そうに展示物を見学したり、体験コーナーで楽しく体験をしたりしていました。東京国立博物館でも国立科学博物館でも本物にふれる素晴らしさを十分感じたと思います。全員無事に、しかも楽しくたくさんのお話を学んで帰ってきました！小学校生活最後の校外学習にふさわしいものとなりました！

